

令和5年度総務部予算見積総括表

一般会計

令和5年度予算見積額	128,645,171 千円
令和4年度当初予算額	124,026,981 千円
差引増減額	4,618,190 千円
対前年度比率	103.7 %

高知県県債管理特別会計

令和5年度予算見積額	106,782,655 千円
令和4年度当初予算額	96,878,170 千円
差引増減額	9,904,485 千円
対前年度比率	110.2 %

高知県収入証紙等管理特別会計

令和5年度予算見積額	738,689 千円
令和4年度当初予算額	914,636 千円
差引増減額	-175,947 千円
対前年度比率	80.8 %

(注)上記には、人件費を含まない。

様式 2

1 令和5年度予算の基本的な考え方

- 県勢浮揚に向け、「デジタル化」、「グリーン化」の観点から取り組みをより一層進めてまいります。
- 「デジタル化」の観点では、「デジタル化の恩恵により、暮らしや働き方が一変する社会」の実現に向け、『高知県デジタル化推進計画』に基づき、生活、産業、行政という3つの切り口であらゆる分野の「デジタル化」を推進します。
- 総務部におけるデジタル化の取り組みとしては、県庁ワークスタイル変革プロジェクトを推進します。
具体的には、抜本的な業務フローの見直しや、モデル職場において場所や紙にとらわれない働き方を実現できるよう環境整備を行い、その効果・課題などを洗い出し、職員の働き方改革を後押しします。
- 次に、市町村において対応が求められている情報システムの標準化・共通化や行政手続のオンライン化を契機として、「住民の利便性向上」や「業務の効率化」を実現させるための業務改革（BPR）の取り組みを支援してまいります。
- さらに、県のホームページについて、OSの更新を行うとともに、社会的ニーズに合わせ、デザインをスマートフォン対応にするなど、見やすく、分かりやすく、情報を見つけやすい、利便性の高いホームページにリニューアルします。
- 最後に、総務部における「グリーン化」の取り組みとしては、本庁舎に太陽光発電設備を導入し、発電した電気を庁舎内で利用することで、庁舎電力の環境負荷軽減を図ります。また、西庁舎の照明設備のLED化や集中管理公用車のEV化を進めることにより、脱炭素社会に向けた県民への意識醸成・啓発につなげていきます。

2 令和5年度一般会計予算見積額

単位：百万円

() 内は一般財源

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 県民との対話と積極的な情報の公開に基づく県政運営の推進	322 (320)	261 (259)	61 (61)	・県ホームページのリニューアル:36(36) ・広報紙印刷費の増:15(15)
2 政策の総合調整機能の強化	158 (157)	151 (150)	7 (7)	・首都圏情報発信事業費の増:4(4) ・こうちふるさと寄附金のポータルサイト追加に伴う増:3(3)
3 県民サービスの向上と財政健全化の両立	1,611 (1,607)	1,779 (1,774)	▲ 168 (▲ 167)	・税務システム整備完了に伴う委託料の減:▲ 88(▲ 88) ・旧税務システム運用保守委託料の減:▲ 60(▲ 60)
4 スリムで元気な体制づくり	185 (182)	179 (173)	6 (9)	・職員研修等委託料の増:5(5)
5 市町村や地域の自立支援	751 (749)	742 (724)	9 (25)	・住民基本台帳ネットワークシステム事業費の増:5(5)
6 情報化の推進	1,699 (1,406)	1,480 (1,276)	219 (130)	・県庁ワークスタイル変革プロジェクトの増:90(90) ・移動通信用施設整備事業費の増:173(0) ・高度無線環境整備推進事業交付金の減:▲ 46(▲ 46)
7 その他	123,920 (113,065)	119,435 (109,364)	4,485 (3,701)	・減債基金積立金の増:1,541(1,517) ・県債管理特別会計繰出金の増:1,535(145) ・本庁舎太陽光発電設備新設工事の増:83(47) ・県議会議員選挙執行経費の増:390(390) ・県知事選挙執行経費の増:556(556) ・参議院議員選挙執行経費の減:▲ 633(0)
部 合 計	128,646 (117,486)	124,027 (113,720)	4,619 (3,766)	

令和 5 年度 総務部の施策のポイント

※ () は一般財源、[] は令和 4 年度当初予算

1. 県民との対話と積極的な情報の公開に基づく県政運営の推進

県政に関する情報発信の強化

新 県HPのリニューアル

36,295千円 (36,295千円)

[-千円 (-千円)]

次世代

デジタル

デザインをスマートフォン対応にするなど、見やすく、分かりやすく、情報を見つけやすい、利便性の高いホームページにリニューアルします。

2. 市町村や地域の自立支援

デジタル マイナンバーカードの普及促進

15,000千円 (15,000千円)

[18,057千円 (9,391千円)]

商業施設でのカードの申請サポートを行うとともに、広報活動を充実することで、マイナンバーカードの普及を進めます。

3. 情報化の推進

(1) 県庁ワークスタイル変革プロジェクトの推進

新 場所や紙にとらわれない働き方の推進 (職場環境改善)

90,342千円 (90,342千円)

[-千円 (-千円)]

次世代

デジタル

モデル職場において、どこでも業務ができる環境 (無線対応のモバイルパソコンやスマートフォンの導入) や、ペーパーレスでの業務を進める環境 (ディスプレイ整備、無線LAN化、什器等の刷新) を整備し、場所や紙にとらわれない働き方を後押しします。

新 抜本的な業務フローの見直し (業務改善)

13,723千円 (13,723千円)

[-千円 (-千円)]

次世代

デジタル

限られた職員で複雑多様化する行政課題に向き合っていくため、抜本的に業務フローを見直し、デジタル技術を活用した業務改善を進めることにより、行政事務の効率化に取り組みます。

3. 情報化の推進

(2) 市町村DXの支援

新 市町村DX支援業務委託

20,000千円 (20,000千円)
[- 千円 (- 千円)]

次世代

デジタル

市町村の情報システム標準化・共通化やオンライン化を契機として、「住民の利便性向上」や「業務の効率化」を実現させるための業務改革（BPR）の取り組みを支援します。

(3) デジタル化の土台作り

新 移動通信用施設整備事業

173,700千円 (0千円)
[- 千円 (- 千円)]

デジタル

条件不利地域における携帯電話のサービスエリアを拡大するため、市町村が携帯電話基地局を整備する事業に対して補助します。

4. その他

グリーン化の推進

次世代 本庁舎太陽光発電設備の導入

83,443千円 (4,722千円)
[5,467千円 (3,467千円)]

グリーン

本庁舎に太陽光発電設備を導入し、発電した電気を庁舎内で利用することで、環境負荷を軽減し、脱炭素社会に向けた県民への意識醸成・啓発につなげていきます。

次世代 西庁舎照明設備のLED化、公用車の電気自動車への更新

7,669千円 (5,036千円)
[63,866千円 (6,948千円)]

グリーン